

第3回 九州地区合同研修会 小学校外国語活動 第2次案内

平成32年度新学習指導要領全面実施に向けて、次年度よりいよいよ移行期が始まります。小学校外国語教育においては、移行措置や先行実施など学校によって取り組み方が異なっていますが、いずれにせよ5・6年は教科化に向けて、3・4年生は高学年の外国語への動機づけを高める外国語活動として動き始めます。文部科学省から発信される新しい確かな情報をもとに、実施する上でのどんな課題も共に乗り越え、一步一步前へ進んで参りましょう。

「九州は一つ」をキーワードに、今回も直山 木綿子 教科調査官をお迎えしご指導頂きます。どうぞ多数ご参加下さい。

日時

平成30年2月24日(土)

※参加費無料

写真：福岡市

受付：12時15分～

開会行事・実践発表：12時45分～13時55分

講演会：14時10分～16時30分

質疑応答・閉会行事：16時30分～17時

会場

福岡市教育センター 406号室

〒814-0006 福岡市早良区百道3丁目10番1号 TEL. 092-822-2801

※当日は駐車場が限られますので、公共交通機関でお越しください。

研修内容

■実践発表 テーマ 「小学校文化に根ざした小学校外国語教育の取組」

- 実践1 「自分の伝えたいことをもち、英語で積極的なコミュニケーションができる子どもを育てるために」
宮若市立宮若西小学校 教諭 濱口 あや
- 実践2 「主体的にコミュニケーションを楽しむ子どもを育てる外国語活動の授業づくり」
糸島市立波多江小学校 教諭 友池 奈緒
- 実践3 「英語に親しみ、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成」
北九州市立光貞小学校 教諭 小林 正明

■講演

演題 「小学校外国語教育における
移行期につけたい英語力を含む指導力」

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課・国際教育課 教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター 教育課程調査官

直山 木綿子 先生

直山 木綿子先生から皆さんへのメッセージ

いよいよ移行期が始まります。そして、2年後には、新学習指導要領全面実施です。どうしたらいいの、何をやればいいのか、という不安感と負担感は、じっとしては増えるばかりです。まずはやってみる事です。一緒にやってみましょう。

仲間とやっていく中で、出てきた課題を一つ一つ解決していく。私たち教師は、子供たちにそうやって力をつけてきているはず。さあ、みんなでLet's Try! そうすれば、思わずWe Can!と口から出てくるはず。



<主催> 北九州市小中学校教職員教育研究会 小学校英語教育部会 北九州市小学校英語教育研究会
佐賀県外国語活動研究会 福岡市小学校外国語活動研究会 福岡市小学校外国語活動研究委員会

★研修会についての問い合わせ★

福岡市立大池小学校 校長 目野 佐和 TEL(092)561-1016 FAX(092)561-1046